

「アクティブ・ラーニングの取り組み事例・構想」の 原稿募集

本誌では、アクティブ・ラーニングに取り組んでいる事例や構想について、下記の通り原稿を募集しています。下記のような教育を実践されている大学・短期大学におかれましては、ぜひ原稿をお寄せ下さい。

1. 本誌の趣旨と編集方針

大学・短期大学における教育改善のためのFD・SD、教育支援、教育へのICT活用の事例紹介を通じて、大学および関係機関への教育改革の理解・普及を推進する。

なお、読者はICT活用の有無に関わらず大学関係者全体を対象とし、誰にでも読みやすく理解しやすい内容とする。(ICT: Information and Communication Technology)

2. 投稿の資格

原則として、大学・短期大学の教職員とします。

3. 募集原稿について

(1) タイトル

原稿には別途、適切なタイトルをつけて下さい(本題または副題に大学名を入れて下さい)。

(2) 内容

大学・短期大学におけるアクティブ・ラーニングの取り組み事例や構想として、例えば以下のような教育の実践事例をご紹介下さい。

また、取り組みの中でICT(教育支援システムなど)をどのように活用しているのかについても紹介下さい。

<取り組みまたは計画の例>

- ・双方向的授業
- ・教室外の事前・事後学修
- ・反転授業
- ・PBL(Problem Based Learning: 問題解決型学修
または Project Based Learning: 課題解決型学習)
- ・TBL(Team Based Learning: チーム基盤型学修)
- ・協調・協働学修
- ・地域・社会との連携、産学連携
- ・その他、能動的学修 など

<主な内容>

- 1) 目的・背景(大学の教育理念・目標との関連性も含めて)
- 2) 科目(共通科目、プロジェクト科目、専門分野の科目、等)、教育分野、単位
- 3) 規模(全学または学部等)、対象学年、期間(通年、半期、集中、その他)
- 4) 学内の支援体制
- 5) 取り組み内容(実施内容、ICT活用、教育上の成果[テスト、アンケート、学修履歴等]、今後の課題)

(3) 原稿字数

- 1,800字程度(A4版 1ページ分)
 * 図表・画像を入れると上記の字数が減ります。
 * 図表等の字数使用の目安としては、ヨコ9cm×タテ6cmの大きさで、約300字を使います。

(4) 文体(語尾)

「です・ます調」をお願いします。

(5) 原稿のファイル形式

1) 文章

Wordまたはテキスト形式。本誌の体裁は2段組ですが、送付いただく原稿は1段で構いません。

Wordの場合 : 図表等を文章に挿入し作成いただけます。

テキストの場合 : 図表等の挿入箇所を図番号で示していただきます。

2) 図表等

図表等には 図1**** のようにタイトルをつけて下さい。

a) 写真

JPEG形式(解像度600dpi程度)

b) ブラウザ画面

BITMAP(画面中の文字を見せたい場合)またはJPEG形式(解像度600dpi程度)

c) 表

Excel形式。文字数が少ない場合は、文章に挿入するだけで別ファイルにしなくても構いません。

4. 送付方法

データファイルは容量が5MBを超える場合は、メールを数回に分けて送付いただくか、CD等に収録し送付下さい。

5. 原稿受付の連絡

本協会事務局へ原稿が届いた後、1週間以内に事務局より著者へその旨連絡します。

6. 原稿の取り扱いと掲載決定通知

原稿は、事業普及委員会において採否について決定し、メールで通知します。掲載が決定した場合は、掲載号についても通知し、修正を依頼する場合はその内容と期日についてもメールに記載します。

7. 発刊部数と配布先

発刊部数: 約15,000部、配布先: 本協会加盟大学、賛助会員企業、文部科学省、私学団体等

8. 原稿の著作権とWeb掲載

原稿の著作権は筆者に帰属し、原稿は機関誌に掲載する他に当協会ホームページにも掲載させていただきます。

<http://www.juce.jp/LINK/journal/>

送付・問い合わせ

公益社団法人私立大学情報教育協会事務局
 〒102-0073 千代田区九段北4-1-14 九段北TLビル4F
 TEL:03-3261-2798 FAX:03-3261-5473
 E-mail: info@juce.jp